



2019年度

# ゆたかっこ

学校だより 6月号②

豊見城市立ゆたか小学校  
豊見城市字豊見城 601 番地 1  
TEL.850-6639 FAX850-3940  
校長 宮平 やすみ

## 平和集会でわかること、考えること、思うこと

6月の授業参観は、平和学習の取り組みもあわせて参観していただきました。低学年、中学年、高学年の発達段階に合わせて、平和について考えることのできる内容を地域の方々の協力をいただきながら計画してきました。協力して下さった読み聞かせボランティア「あかばな〜」のみなさん、大城キク子様、玉城雄一様のおかげで、子ども達が平和の大切さを願う気持ちをより強くもつことができたのではないかと思います。子ども一人一人がそれぞれの心で平和を願う心を育てていく取り組みとして、今後も続けていきたいと思っています。また、3階図書室には「ゆたか平和祈念資料館」を設営しています。職員が協力して、資料集めや展示を工夫し、子ども達の平和学習の場として利用することができるようにしました。保護者の皆様も、お時間があれば気兼ねなくご覧くださいね。



1,2年

読み聞かせボランティア  
「あかばな〜」のみなさん



3, 4年 大城 キク子さん



5, 6年 玉城雄一さん



ひもじくて、花のミツをすった...

お兄さんは対馬丸に乗って行った...

言葉の考え 歌の考え

六年 大城 希歩

人間って 何なんだろう

そう 私達は考える

「言葉」私達は人間に創られる「言葉」

人間と同じで色々な種類もある

それでもしない

戦争なんてしない

差別なんてしない

悪い「言葉」もたくさんある

けれども

優しい「言葉」もたくさんある

悪くても その裏には

正義があるかもしれない

だから 人間も考えたいのに

「平和」がどれだけ 幸せか

人間って 何なんだろう

そう 私達は考える

「歌」僕達は人間に創られる「歌」

僕達はみんなでないかと成り立たない

成り立っても みんなが加わると

とても輝ける

僕らはそれが「幸せ」なんだ

人間も僕らと同じなのに

何故 幸せを壊すのか

何故 幸せを見つげようとしなののか

不思議でたまらない

だから 人間も考えたいのに

「平和」がどれだけ 幸せか

私達は 語り継ぐ

僕達は 歌い継ぐ

幸せとは何か

戦争や差別がどれだけ悲しいものなのか

人間が それを見つげるまで

平和のメッセージ展「言葉の力」



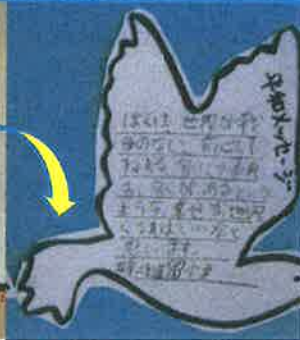


4年生も!



1年生も!

ゆたか平和祈念資料館



親も!

「平和の祈り」1年生から6年生まで、そして保護者、地域とともに!

せんそうってこわいな。  
あのじだいにうまれなくてよかったな。  
これから、せんそうはもうおこらないといいな。

101 うちばあ あゆ

せんそうはこわいとわかりました。もしもせんそうがおきたら、心がやさしい人も心が悪くなって、ふだん仲良しだった人も、ねる場所もかさない、食りようもわたさない人になるとわかりました。みんな仲良しにして、もうせんそうをおこさないように幸せにしたいです。

3の1 松田あれん

ぼくは、みんなが笑い、楽しく遊び、ご飯が食べられる世界に生まれました。この楽しさを世界中の人が感じられる世界にしたいので、大人になっても戦争がないようにしたいです。

5の3 斉藤 悠

子育ての部屋「耳ぐすい (耳薬)」

このコーナーでは、様々な教育書の中から子育てのヒントになりそうな情報を一部分で紹介しています。私が勝手に選んだ情報ですので、参考にするかどうかは皆様の判断にお任せします。ちょっとしたヒント「耳ぐすい」になれればな～と思います。

マシュマロ・テスト

あなたが4歳の子供だとする。あなたに向かって実験者が次のように言う。「ちょっとお使いに行ってくるからね。おじさんが戻ってくるまで待っていてくれたら、ごほうびにこのマシュマロを2つあげる。でも、それまで待てなかったら、ここにあるマシュマロひとつだけだよ。」そのかわり、今すぐにたべてもいいけどね。」4歳の心には大きな試練だ。衝動と抑制、イドとエゴ、欲望と自制、欲求の充足と遅延のあいだで永久に繰り返される葛藤の縮図だ。子供がどちらを選ぶかは、多くのことを語ってくれる。性格が端的に読み取れるだけでなく、その子がたどる人生の軌跡まで想像できる。

～中略～ 4歳児のうち、何人かは実験者が戻ってくるまでの気の遠くなるような15分ないし20分間をがまんして待つことができた。待っているあいだ、子ども達はマシュマロを見なくてすむように両手で目を覆ったり、腕組みをした上に顔を伏せたり、自分を相手におしゃべりをしたり、歌を歌ったり、手遊びや足遊びをしたりして、内なる欲望とたたかった。中には、眠ってしまおうとする子もいた。そうしてがんばりぬいた子ども達は、ごほうびのマシュマロを2個もらった。同じ4歳児でも、より衝動的な子ども達は目の前の1個のマシュマロに手をのぼした。しかもほとんどの場合、実験者が「お使いに行く」ために部屋を出た直後に。

このときの衝動への対処法が予言したことは、それから十数年後、園児達が青年になった時点で実施された追跡調査で明らかになった。.....

「EQ 心の知能指数」(ダニエル・ゴールマン) 講談社+α文庫  
～人の真の能力はIQではわからない。人生で成功するために必要なのはEQだ!～